

## 全国大会開催状況

回数 (参加人数)	開催年月日 開催場所	記念講演演題	講師	備考
第1回 (1,300名)	昭和57年 7月23日 広島県広島市	峠の群像と現在の日本経済	評論家 堺屋 太一	
第2回 (1,700名)	昭和58年 7月22日 宮城県仙台市	これからの日本	評論家 竹村 健一	
第3回 (1,200名)	昭和60年 7月19日 宮崎県宮崎市	ビジネス社会の特質	作家 深田 裕介	
第4回 (2,200名)	昭和61年 7月18日 長野県長野市	私の生き方	女優 中村 メイコ	
第5回 (2,100名)	昭和62年 7月17日 愛知県名古屋市	緊迫した国際情勢と今後の日本の課題	政治評論家 俵 孝太郎	
第6回 (1,400名)	昭和63年 7月22日 北海道函館市	内外の政治情勢とこれからの課題	政治評論家 三宅 久之	
第7回 (1,900名)	平成 1年 7月21日 岡山県岡山市	国際情勢の展望と日本	評論家 秋元 秀雄	
第8回 (1,900名)	平成 2年 7月20日 福岡県福岡市	揺れ動く内外情勢とこれからの日本	国際政治学者 舩添 要一	
第9回 (1,800名)	平成 3年 7月19日 石川県金沢市	日本経済と外交を考える	(社)ソフト化経済センター 日下 公人	
第10回 (2,300名)	平成 4年10月15日 山梨県甲府市	ゆれ動く内外情勢とこれからの政治	白鷗大学教授 福岡 政行	
第11回 (1,800名)	平成 5年10月28日 沖縄県宜野湾市	外からみた日本	上智大学教授 グレゴリー クラーク	
第12回 (2,600名)	平成 6年10月20日 愛媛県松山市	これからの政治はどうなるのか	政治評論家 森田 実	

回数 (参加人数)	開催年月日 開催場所	記念講演演題	講師	備考
第13回 (1,900名)	平成7年10月26日 島根県松江市	政治はこれでいいのか	毎日新聞東京本社編集局顧問 岩見 隆夫	
第14回 (2,300名)	平成8年10月24日 静岡県浜松市	21世紀への企業戦略 －経済改革と経営革新－	慶應義塾大学教授 島田 晴雄	
第15回 (1,800名)	平成9年10月8日 秋田県秋田市	新しいふれあい社会	さわやか福祉財団理事長 堀田 力	
第16回 (2,000名)	平成10年10月29日 大分県別府市	日本経済の現状と今後の課題について	(株)東海総合研究所会長 水谷 研治	
第17回 (2,200名)	平成11年8月24日 北海道札幌市	戦国と開国の間処して －混迷閉塞を打開しよう－	(株)北洋銀行頭取 武井 正直	
第18回 (2,600名)	平成12年10月19日 埼玉県さいたま市	最近の国際情勢と日本外交	外交評論家(元駐タイ大使) 岡崎 久彦	
第19回 (1,500名)	平成13年10月25日 佐賀県佐賀市	経営に生かす葉隠の心	作家 童門 冬二	
第20回 (2,100名)	平成14年10月24日 富山県富山市	混迷の時代をどう乗り切るか	作家 猪瀬 直樹	
第21回 (3,600名)	平成15年9月30日 東京都千代田区	活力重視の税制を	経済評論家 堺屋 太一	「税制改正要望大会」 と併催
第22回 (1,600名)	平成17年10月27日 香川県高松市	世界とともに生きる日本	評論家 大宅 映子	
第23回 (1,900名)	平成18年10月5日 山形県山形市	経済の展望と企業経営	東京大学大学院教授 伊藤 元重	これ以降「税制改正 要望大会」と統合
第24回 (1,900名)	平成19年9月27日 新潟県新潟市	日本経済活性化の切り札を探る	東洋大学教授 松原 聡	

回数 (参加人数)	開催年月日 開催場所	記念講演演題	講師	備考
第25回 (1,800名)	平成20年10月2日 山口県山口市	どうなるか 今後の日本経済	千葉商科大学大学院教授 斎藤 精一郎	
第26回 (1,000名)	平成21年10月8日 岐阜県岐阜市	日本経済、これからのキーワード	経済ジャーナリスト 財部 誠一	
第27回 (2,000名)	平成22年9月28日 熊本県上益城郡	戦国武将に学ぶリーダーの条件	歴史家・作家 加来 耕三	
第28回 (3,300名)	平成23年10月6日 神奈川県横浜市	日本の歩むべき道	元内閣総理大臣 小泉 純一郎	
第29回 (1,900名)	平成24年10月11日 北海道釧路市	地方の再生と日本の将来	慶應義塾大学教授 片山 善博	
第30回 (1,900名)	平成25年10月3日 青森県青森市	これからの時代の経営と リーダーシップ	(株)東レ経営研究所 特別顧問 佐々木常夫	
第31回 (1,900名)	平成26年10月16日 栃木県宇都宮市	日本の行方 ～政治と経済の現状分析と展望	TBSテレビ報道局 解説・専門記者室長 杉尾秀哉	
第32回 (1,800名)	平成27年10月8日 徳島県徳島市	日本の山里に、こんな仕事・移住企業も ありますよ ～地方創生の独創的ビジネスモデル～	パネリスト： (株)いろどり 代表取締役社長 横石知二 特定非営利活動法人グリーンバレー 理事長 大南信也 コーディネーター：(公財)徳島経済研究所 専務理事 田村耕一	
第33回 (1,900名)	平成28年10月20日 長崎県長崎市	地方が生き残るために ～長崎 その歴史 その魅力 その未来～	長崎総合科学大学教授 ブライアン・パークガフニ	
第34回 (1,800名)	平成29年10月5日 福井県福井市	今後の政治と経済の行方	毎日新聞専門編集委員 与良 正男	

回数 (参加人数)	開催年月日 開催場所	記念講演演題	講師	備考
第35回 (1,600名)	平成30年10月11日 鳥取県鳥取市	大山どりの奇跡 ～35歳、どん底からの挑戦～	株式会社大山どり 代表取締役 島原道範	
第36回 (1,750名)	令和元年10月3日 三重県津市	皇室と神宮	伊勢神宮 広報室広報課長 音羽 悟	
第37回	令和3年10月7日 岩手県盛岡市及び東 京都新宿区よりオンライ ン形式での開催	ユーザーイン経営	アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役会長 大山健太郎	
第38回 (1,650名)	令和4年10月13日 千葉県千葉市	女性がテレビで働くということ	キャスター ジャーナリスト 安藤優子	
第39回 (1,500名)	令和5年10月18日 群馬県高崎市	好機到来	日本通信株式会社 代表取締役社長 公立大学法人前橋工科大学 理事長 福田尚久	

<注1> 昭和56年までは「夏期大学」・「夏期特別研修会」として開催

<注2> 昭和59年は「創立30周年記念式典」開催のため中止

<注3> 平成16年は「創立50周年記念式典」開催のため中止